带広市告示第 270-1 号

地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第40条の2第1項 の規定により、令和5年度上半期帯広市公営企業業務状況説明書を別 紙のとおり公表する。

令和5年11月29日

带広市長 米 沢 則 寿

令和5年度上半期水道事業会計業務状況

1. 事業の状況

令和5年度上半期(令和5年4月1日から令和5年9月30日まで)における 事業状況は次のとおりです。

(1) 給水状況

区	分	予 算	9 月 末	予 算 対 比
	水道事業	81,500 戸	82,278 戸	100.95 %
給水戸数	簡易水道事業	1,046 戸	1,051 戸	100.48 %
	合 計	82,546 戸	83, 329 戸	100.95 %
	水道事業	15, 775, 000 m ³	7, 811, 743 m ³	49. 52 %
給水量	簡易水道事業	578, 200 m ³	$358,975\mathrm{m}^{3}$	62. 08 %
	合 計	16, 353, 200 m ³	8, 170, 718 m ³	49.96 %
	水道事業	43, 101 m ³	$42,687$ m 3	99.04 %
一日平均 給水量	簡易水道事業	1,580 m ³	1,962 m ³	124. 18 %
	合 計	44, 681 m ³	44, 649 m ³	99. 93 %

(2) 主な建設事業状況

事	業	į	名	1						事	¥ Ž	美	内	容		
配水	管整	孫 備	事	業	水	Ì	道	事		業		3	延長		4,020	m
					水		道	事		業	中島西	記水	場設備	更新事	業費	
施設	整	備	事	業	//\	J	E	7	•	未	帯広の	か森	減圧弁	室設備	更新事業	費
					簡	易	水	道	事	業	川西坦	地区	受水切	替事業	費	

2. 経理の状況

上半期の収益的収支及び資本的収支は次のとおりです。

(1) 収益的収支

区	分	予	算	額	執	行	額	執 行 率
	水道事業	4, 304,	207, 0	00 円	1, 97	4, 169, 3	330 円	45.87 %
収 入	簡易水道事業	170,	406, 0	00 円	8	5, 557, 9	986 円	50. 21 %
	合 計	4, 474,	613, 0	00 円	2, 05	9, 727, 3	316 円	46.03 %
	水道事業	3, 743,	247, 0	00 円	1, 59	5, 716, 8	846 円	42.63 %
支 出	簡易水道事業	203,	084, 0	四 00	7	0, 389, 8	321 円	34.66 %
	合 計	3, 946,	331, 0	00 円	1, 66	6, 106, 6	667 円	42. 22 %

(収入)

水道事業の上半期における収入の主なものは、給水収益 1,650,316,342円、他会計負担金 96,006,159円及びその他営業収益 47,623,730円であります。

なお、長期前受金戻入については、上半期相当分の 116,189,687円を計上しました。 また、簡易水道事業の上半期における収入の主なものは、給水収益 70,041,849円、 他会計負担金 3,306,414円及び負担金 504,900円であります。

なお、長期前受金戻入については、上半期相当分の11,443,196円を計上しました。

(支出)

水道事業の上半期における支出の主なものは、原水及び浄水費 423,552,733円、 職員給与費 150,694,673円、支払利息及び企業債取扱諸費 91,861,615円、 業務費 33,274,071円及び配水費 27,715,091円であります。

なお、減価償却費については、上半期相当分の809,986,900円を計上しました。

また、簡易水道事業の上半期における支出の主なものは、原水及び浄水費 27,017,207円、 支払利息及び企業債取扱諸費 5,733,208円、職員給与費 5,152,933円、給水費 1,089,548円 及び配水費 631,358円であります。

なお、減価償却費については、上半期相当分の30,166,744円を計上しました。

(2) 資本的収支

区	分	予 算	額	執	行	額	執行率	Z.
	水道事業	693, 740, 0	000 円		8, 830, 0	000 円	1. 27 %	%
収 入	簡易水道事業	232, 544, 0	000 円	1	2, 902, 0	000 円	5. 55 %	%
	合 計	926, 284, 0	000 円	2	21, 732, 0	000 円	2. 35 %	%
	水道事業	2, 960, 957, 0	000 円	98	87, 503, 9	918 円	33. 35 %	%
支 出	簡易水道事業	265, 433, 0	000円	11	7, 205, 6	606 円	44. 16 %	%
	合 計	3, 226, 390, 0	000 円	1, 10	4, 709, 5	524 円	34. 24 %	%

(収入)

水道事業の上半期における収入は、負担金8,830,000円であります。

また、簡易水道事業の上半期における収入は、出資金 11,300,000円及び負担金 1,602,000円であります。

(支出)

水道事業の上半期における支出の主なものは、企業債償還金 526,050,391円、 配水管整備事業費 258,145,192円及び量水器整備事業費 162,898,516円であります。

また、簡易水道事業の上半期における支出の主なものは、 施設整備費 90,644,841円、 企業賃償還金 21,254,541円及び職員給与費 2,377,444円であります。

3. 財政状況

上半期の財政状況は、別紙損益計算書及び貸借対照表のとおりです。

令和5年度 帯広市水道事業会計損益計算書 (令和5年4月1日から令和5年9月30日まで)

(単位 円)

1 1.		道事業							(甲位 円)
	(1)	給	水	収		益	1, 500, 287, 586		
	(2)	他 会	計	負	担	金	96, 006, 159		
	(3)	負	į	担		金	37, 349, 000		
	(4)	手		数		料	9, 165, 480		
	(5)	補	,	償		金	9, 760, 200		
	(6)	その	他	営業	収	益_	43, 294, 903	1, 695, 863, 328	
2.	営業	費用							
	(1)	原水	及	び 浄	水	費	385, 094, 356		
	(2)	配	;	水		費	25, 325, 447		
	(3)	給		水		費	4, 572, 241		
	(4)	業	;	務		費	30, 265, 004		
	(5)	総	,	係		費	12, 408, 272		
	(6)	職		給	与	費	150, 489, 712		
	(7)	減 危	<u> </u>	償	却	費	809, 986, 900		
	(8)	資 產	Ē	減	耗	費_	38, 458, 737	1, 456, 600, 669	
		水道	事 業	営業	纟 利	益			239, 262, 659
3.	営業	外収益							
	(1)	受取利	1 息	及 び i	配 当	金	7, 536		
	(2)	長 期	前	受 金	戻	入	116, 189, 687		
	(3)	雑		収		益_	3, 830, 236	120, 027, 459	
4.	営業	外費用							
	(1)	支払利息	退及び	企業債	取扱詞	皆費	91, 861, 615		
	(2)	雑		支		出_	1, 592, 044	93, 453, 659	26, 573, 800
		水道	事 業	経常	19 利	益			265, 836, 459
		水道事	業	当期:	純 利	益			265, 836, 459

277, 214, 419

2 簡易水道事業

当期未処分利益剰余金

1	営業収	光
т.	当 未収	1111

1.	営業						
	(1)	給 水	収	益	63, 674, 411		
	(2)	他 会 計	· 負 担	金	3, 306, 414		
	(3)	負	担	金	459, 000		
	(4)	手	数	料_	119, 000	67, 558, 825	
2.	営業	費用					
	(1)	原 水 及	び浄水	費	24, 567, 716		
	(2)	配	水	費	604, 170		
	(3)	給	水	費	1, 004, 200		
	(4)	業	務	費	509, 497		
	(5)	総	係	費	35, 300		
	(6)	職員	給 与	費	5, 145, 853		
	(7)	減 価	償 却	費_	30, 166, 744	62, 033, 480	
		簡易水道	事業営業利	益			5, 525, 345
3.	営業	外収益					
	(1)	長期前	受 金 戻	入	11, 443, 196		
	(2)	雑	収	益_	142, 627	11, 585, 823	
4.	営業	外費用					
	(1)	支払利息及び	ド企業債取扱 詞	者費 _	5, 733, 208	5, 733, 208	5, 852, 615
		簡易水道	事業経常利	益			11, 377, 960
		簡易水道事	耳業 当期 純利	J 益			11, 377, 960
		当 期	純 利	益			277, 214, 419

令和5年度 帯広市水道事業会計貸借対照表 (令和5年9月30日)

(単位 円)

	\/ 			(単位 円)
1 固 定 資 産 (1)有 形 固 定 資 産 イ土 地	資	産 の 部 271,308,678		
口建物	2,884,228,797			
建 物減 価 償 却 累 計 額	<u>∆ 1,544,506,180</u>	1,339,722,617		
ハ構築物	49,778,308,213			
構 築 物 減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 25,326,530,958</u>	24,451,777,255		
ニ機 械 及 び 装 置	8,205,764,820			
機 械 及 び 装 置減 価 償 却 累 計 額	<u> </u>	5,010,231,792		
ホ車 両 運 搬 具	23,827,400			
車 両 運 搬 具減 価償 却 累 計 額	△ 22,636,030	1,191,370		
へ工具器具及び備品	273,240,013			
工具器具及び備品減価償却累計額	△ 227,558,717	45,681,296		
ト建 設 仮 勘 定		1,083,591,523		
有形固定資産合計			32,203,504,531	
(2) 無 形 固 定 資 産 イ施 設 利 用 権 ロ電 話 加 入 権		26,363,623 881,200		
無形固定資産合計			27,244,823	
(3) 投資その他の資産 イ出 資 金 ロ破産更生債権等 破産更生債権等貸倒引当金 投資その他の資産合計		$3,544,365 \\ 1,016,407 \\ \triangle 1,016,407$	3,544,365	
固定資産合計				32,234,293,719
2 流 動 資 産 (1) 現 金 項 金 (2) 未 収 金 未収金貸倒引当金金 (3) 貯 蔵 (4)前 払 金 (5) その他流動資		$ \begin{array}{c} 366,015,757\\ \triangle 19,668,917 \end{array} $	1,760,610,069 346,346,840 20,316,945 16,562,840 95,655,133	
流動資産合計				2,239,491,827
資 産 合 計				34,473,785,546

負 債 の 部

3 固定 負債債債 (1)企 業 債債 イ建設改良費等の財源に充てるための企業債 (2)引 当金 イ退職給与引当金 固定負債合計	15,287,003,264 318,275,700	15,287,003,264 318,275,700	15,605,278,964
4 流 動 負 債 (1) 企 業 債 債 イ建設改良費等の財源に 充てるための企業債 (2) 未 払 金 (3) 預 り 金 (4) その他流動負債 計	<u>552,087,973</u>	552,087,973 29,534,669 11,997,680 164,691,881	758,312,203
5 (1) イロハニ (2) イロハニ (3) 操 (3) 操 (4) 受価 合計額額金金金計額額金金金計額 (3) 未 (4) 合 (4) 立いこ (3) 未 (4) 上 (5) (7) 口の (4) 上 (4) 上 (6) (7) 日本会社会計 (5) 上 (7) 日本会社会計 (6) 上 (7) 日本会社会計 (6) 上 (7) 日本会社会計 (6) 上 (7) 日本会社会計 (7) 日本会社会計 (8) 日本会社会計 (6) 日本会社会計 (9) 日本会社会計 (7) 日本会社会計 (1) 日本会社会社会会社会計 (7) 日本会社会社会社会会社会計 (1) 日本会社会社会社会会社会社会社会会社会社会社会会社会社会社会会社会社会社会社会会社会社	$\begin{array}{c} 4,206,947,910\\ 735,062,974\\ 1,438,157,493\\ 3,856,819,470\\ \\ \triangle 2,925,134,408\\ \triangle 362,512,991\\ \triangle 772,333,560\\ \triangle 1,999,507,669\\ \\ \end{array}$	$10,236,987,847$ $\triangle 6,059,488,628$ $10,432,000$	4,187,931,219 20,551,522,386
o <i>Yr</i>	資 本 の 部		10.000.150.000
6 資本 金金金額計金金金金額計金金金金額計金金金額計金金金金額計金金金金額計金金金金計 (2) 利減 期表 剰 益金金計	2,066,023 774,824,449 277,214,419	2,066,023 1,052,038,868	12,868,158,269
剰 余 金 合 計			1,054,104,891
資 本 合 計			13,922,263,160
負 債 資 本 合 計			34,473,785,546

令和4年度 带広市水道事業会計決算状況

1. 総括事項

安全で安定的な水の供給を維持するため、本年度も引き続き配水管の整備等を実施するとともに、 計画的かつ効果的な事業運営に努めました。

この結果、水道事業については給水区域内人口159,973人に対して給水人口が159,919人、普及率は99.97%となり、簡易水道事業については給水区域内人口3,226人に対して給水人口が3,034人、普及率は94.05%となりました。

2. 給水状況

当年度の給水戸数は

	予 算	決 算	予算に対する 増 △ 減	予 算 対 比
水道事業	81, 100 戸	81,610 戸	510 戸	100.63 %
簡易水道事業	1,019 戸	1,028 戸	9戸	100.88 %
**	82, 119 戸	82,638 戸	519 戸	100.63 %

で、給水量については

					<u> </u>		分		予			算	決	÷		算		予算 増	に対 △	する 減		予	算	対	比
水	决	事		年	間:	給	水:	量		15, 77	77,0	000 m		15,	656,	945 m	3	Δ	120), 055	m³		99	. 24	- %
<i>/</i> /\	坦	尹		一給	日	平 水		均量		4	43, 2	225 m			42,	896 m	3		Δ	329	m³		99). 24	%
簡事	易	水	道	年	間:	給	水:	量		57	74, 4	100 m			663,	381 m	3		88	3, 981	m³		115	5. 49	%
事			業	一給	日	刊 水		均量			1, 5	574 m			1,	817 m	3			243	m³		115	5. 44	· %
	=	+		年	間:	給	水:	量		16, 35	51, 4	100 m		16,	320,	326 m	3	۷	∆ 31	1,074	· m³		99	. 81	. %
	F	1		一給	日	刊 水		均量		4	44, 7	'99 mُ			44,	713 m	3		2	△ 86	m³		99	. 81	%

となりました。

3. 事業状況

水道事業の建設改良事業の総額は 1,659,135,023円で、この内容は

固定資産取得費	10,819,600円	(消費税及び地方消費税込みの額)
配水管整備事業費	1,074,374,776円	(消費税及び地方消費税込みの額)
量水器整備事業費	387, 375, 593円	(消費税及び地方消費税込みの額)
施設整備費	120, 425, 000円	(消費税及び地方消費税込みの額)
職員給与費	66, 140, 054円	(消費税及び地方消費税込みの額)

であり、配水管布設工事及びメーター更新工事のほか帯広の森減圧弁室の設備更新工事等を実施しました。

簡易水道事業の建設改良事業の総額は 215,739,576円で、この内容は

固定資産取得費	167,600円	(消費税及び地方消費税込みの額)
配水管整備事業費	5,654,000円	(消費税及び地方消費税込みの額)
量水器整備事業費	5,653,530円	(消費税及び地方消費税込みの額)
施設整備費	199, 482, 935円	(消費税及び地方消費税込みの額)
職員給与費	4,781,511円	(消費税及び地方消費税込みの額)

であり、川西受水施設送水管布設工事等を実施しました。

4. 財政状況

(1) 収益的収入及び支出

収入は

	予 算 額	決 算 額	予算に対する 増 △ 減	執 行 率
水道事業		(3,937,694,192円)		
水 道 事 業	4, 291, 820, 000 円	4, 244, 460, 402 円	△ 47, 359, 598 円	98.90 %
簡易水道事業		(199,090,130 円)		
間勿小坦爭未	210,737,000 円	211, 244, 692 円	507, 692 円	100. 24 %
計		(4, 136, 784, 322 円)		
П	4, 502, 557, 000 円	4, 455, 705, 094 円	△ 46,851,906円	98.96 %

() は消費税及び地方消費税抜きの金額

支出は

				予	算	額	決	算	額	不	用	額	執	行	率
水	道	事	業				(3, 38	32, 341,	826円)						
//\	坦	7	未	3, 6	77, 745	,000円	3, 5	36, 346	5,068 円		141, 398	8,932 円		96	. 16 %
台台	易水	决 車	米				(227	7, 764, 6	577 円)						
自	勿小	但 尹	未		54, 382	,000 円	2	35, 596	5,030 円		18, 785	5,970 円		92	. 62 %
	1	:1.					(3, 610	, 106, 5	503 円)						
	P	I		3, 9	32, 127	,000 円	3, 7	71, 942	2,098 円		160, 184	, 902 円		95	. 93 %

() は消費税及び地方消費税抜きの金額

で、水道事業会計における収益的収入支出差引については、当年度純利益(税抜き) 526,677,819 円となりました。

(2)資本的収入及び支出

収入は

	予 算 額	決 算 額	予算に対する 増 △ 減	執行率
水道事業	599, 452, 000 円	496, 518, 500 円	△ 102, 933, 500 円	82.83 %
簡易水道事業	229, 713, 000 円	221, 211, 249 円	△ 8,501,751円	96. 30 %
計	829, 165, 000 円	717, 729, 749 円	△ 111, 435, 251 円	86. 56 %

(全額不課税収入)

支出は

			予	算	額	決	算	額	不	用	額	執	行	率
-dv	道	事業				(2, 577	, 154, 0	78 円)						
水	泹	尹 耒	2, 8	83, 195	,000円	2, 7	20, 855	5, 116 円		162, 339	, 884 円		94	l. 37 %
66 日	簡易水道事業					(237	, 982, 4	199 円)						
前 勿	小八丁	担 尹 耒	2	71,820	,000円	2	57, 154	, 263 円		14, 665	5,737 円		94	l. 60 %
	計					(2, 815	5, 136, 5	577 円)						
	ĒΙ		3, 1	55, 015	,000円	2, 9	78, 009), 379 円		177, 005	5,621 円		94	l. 39 %

() は消費税及び地方消費税抜きの金額

で、水道事業会計における資本的収入支出の不足額 2,260,279,630円については、消費税 及び地方消費税資本的収支調整額 155,449,395円、過年度分損益勘定留保資金 611,651,446円、 当年度分損益勘定留保資金 431,458,696円及び減債積立金 1,061,720,093円で補てんしました。

5. 業務量

事 項	事業区分	令和4年度(A)	令和3年度(B)	増△減 (A-B)	比率 (A/B)
一日配水能力	水 道 事 業	84, 100 m ³	84, 100 m³	0 m³	100.00 %
口自己八阳之	簡易水道事業	3,611 m³	3,611 m³	0 m³	100.00 %
計画給水人口	水 道 事 業	202, 100 人	202, 100 人	0 人	100.00 %
可凹陷小八口	簡易水道事業	3, 165 人	3,165 人	0 人	100.00 %
給水区域内	水 道 事 業	159, 973 人	161,050 人	△ 1,077 人	99. 33 %
人口	簡易水道事業	3, 226 人	3,280 人	△ 54 人	98. 35 %
給水人口	水 道 事 業	159, 919 人	160, 994 人	△ 1,075 人	99. 33 %
和水八口	簡易水道事業	3,034 人	3,076 人	△ 42 人	98.63 %
普及率	水 道 事 業	99. 97 %	99. 97 %	0.00 %	100.00 %
日 及 辛	簡易水道事業	94. 05 %	93.78 %	0.27 %	100. 29 %
年間給水量	水 道 事 業	15, 656, 945 m³	16, 347, 405 m³	△ 690, 460 m³	95. 78 %
中间和小里	簡易水道事業	663,381 m³	657, 545 m³	5,836 m³	100.89 %
年間有収水量	水 道 事 業	14, 351, 544 m³	14, 632, 745 m³	△ 281, 201 m³	98.08 %
中间有权小重	簡易水道事業	471, 998 m³	458, 606 m³	13, 392 m³	102.92 %
有収率	水 道 事 業	91.66 %	89. 51 %	2. 15 %	102.40 %
有 収 辛	簡易水道事業	71. 15 %	69.75 %	1.40 %	102.01 %
一日最大	水 道 事 業	46, 692 m³	49, 937 m³	△ 3, 245 m³	93.50 %
給 水 量	簡易水道事業	2,221 m³	2, 213 m³	8 m³	100.36 %
一日平均	水 道 事 業	42, 896 m³	44, 787 m³	△ 1,891 m³	95. 78 %
給 水 量	簡易水道事業	1,817 m³	1,802 m³	15 m³	100.83 %
給水戸数	水 道 事 業	81,610戸	81,320 戸	290 戸	100.36 %
	簡易水道事業	1,028戸	1,021 戸	7 戸	100.69 %
給水工事	水 道 事 業	653 戸	800 戸	△ 147 戸	81.63 %
新設戸数	簡易水道事業	14 戸	16 戸	△ 2 戸	87.50 %

6. 供給単価及び給水原価

供給単価と給水原価を比較すると、供給単価は水道事業が1㎡当たり202円99銭

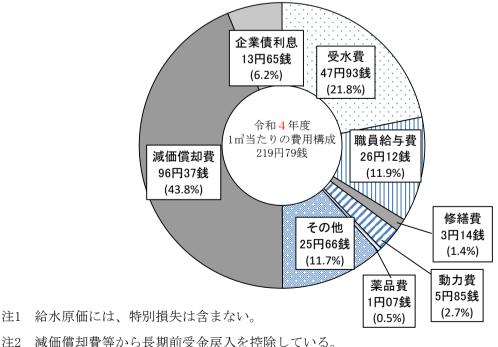
(前年度228円97銭)、簡易水道事業が254円39銭(前年度265円55銭)で、給水原価は水道事業が 219円79銭(前年度219円18銭)、簡易水道事業が343円72銭(前年度343円01銭)となっています。 なお、供給単価が前年度に対して減少しているのは、経済対策として水道料金の基本料金を

4カ月間免除したことによるものです。

(1)給水原価(有収水量1 m³当たりの費用)構成表

(水道事業)

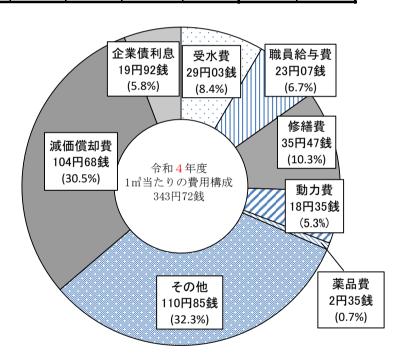
区			分	令和え	元年度	令和2	2年度	令和:	3年度	令和 4	4年度
給	水	原	価	円 230.44	構成比% 100.00	円 215. 58	構成比% 100.00	円 219. 18	構成比% 100.00	円 219. 79	構成比% 100.00
	職員	員給与	,費	22. 47	9.8	25. 59	11. 9	26. 09	11. 9	26. 12	11. 9
	動	力	費	4. 58	2. 0	4.07	1. 9	4. 40	2. 0	5. 85	2. 7
給	薬	品	費	0.98	0.4	0.94	0.4	1.02	0. 5	1. 07	0. 5
水原	受	水	費	66. 39	28.8	50. 45	23. 4	50.40	23. 0	47. 93	21.8
価の	修	繕	費	3. 45	1.5	4. 29	2.0	4. 12	1. 9	3. 14	1. 4
内	そ	の	他	28.40	12. 3	23.63	11.0	26. 52	12. 1	25. 66	11. 7
訳	資	減価償	却費	86. 29	37. 4	90.30	41. 9	91.85	41. 9	96. 37	43.8
	本費	企業債	利息	17.88	7.8	16.31	7. 5	14. 78	6. 7	13. 65	6. 2
	質	小	計	104. 17	45. 2	106.61	49. 4	106.63	48.6	110.02	50.0



注2 減価償却費等から長期前受金戻入を控除している。

(簡易水道事業)

区			分	令和 2	2年度	令和3	4度	令和 4	4年度
給	水	原	価	円 402.93	構成比% 100.00	円 343. 01	構成比% 100.00	円 343. 72	構成比% 100.00
	職員	員給与	責費	17. 76	4. 4	18.87	5. 5	23. 07	6. 7
	動	力	費	12.06	3. 0	15. 20	4. 4	18. 35	5. 3
給	薬	品	費	2. 14	0. 5	2. 17	0.6	2. 35	0. 7
水原	受	水	費	27. 73	6. 9	27.94	8. 2	29. 03	8. 4
価	修	繕	費	34. 01	8. 4	28.85	8. 4	35. 47	10. 3
の内	そ	0)	他	101.03	25. 1	106.66	31. 1	110.85	32. 3
訳	資	減価償	却費	188.89	46. 9	124. 49	36. 3	104. 68	30. 5
	本費	企業債	利息	19. 31	4.8	18.83	5. 5	19. 92	5.8
	其	小	計	208. 20	51. 7	143. 32	41.8	124. 60	36. 3



- 注1 給水原価には、特別損失は含まない。
- 注2 減価償却費等から長期前受金戻入を控除している。
- 注3 令和2年度より、地方公営企業法を適用し、水道事業会計へ移行。

令和5年度上半期下水道事業会計業務状況

1. 事業の状況

令和5年度上半期(令和5年4月1日から令和5年9月30日まで)における事業状況は次のとおりです。

(1) 水洗化普及状况等

区	分	予 算	9 月 末	予 算 対 比
	下水道事業	25, 480, 000 m ³	12, 726, 923 m^{3}	49.95 %
処理水量	農村下水道事業	190, 600 m ³	91, 481 m ³	48.00 %
	合 計	25, 670, 600 m ³	12, 818, 404 m ³	49. 93 %
	下水道事業	91,700 戸	91,868 戸	100.18 %
水洗便所設置戸数	農村下水道事業	667 戸	654 戸	98. 05 %
	合 計	92, 367 戸	92, 522 戸	100.17 %

(2) 主な建設改良事業状況

-	事	当	美		名	ı					事	業	内	容		
管	渠	建	設	コ	_	事	下	水	道	事	業	支	延長		621	m
施	設 設	计備	改	良	事	業	下	水	道	事	業	帯広川下 滅菌池改	水終末	天処理場		
浄	化槽	設值	前 改	良	事	業	農	村下	水	道事	業	合併処理	浄化楠	曹整備事業費		

2. 経理の状況

上半期の収益的収支及び資本的収支は次のとおりです。

(1) 収益的収支

区	分	予	算	額	執	行	額	執行	率
	下水道事業	5, 11	9, 377, 0	000 円	2, 47	7, 742, 6	816 円	48. 40) %
収 入	農村下水道事業	17	70, 735, 0	000 円	3	8, 424, 8	890 円	22. 51	% ا
	合 計	5, 29	0, 112, 0	000 円	2, 51	6, 167, 5	506 円	47. 56	5 %
	下水道事業	4, 62	6, 184, 0	000 円	2, 07	9, 262, 2	222 円	44. 95	5 %
支 出	農村下水道事業	15	66, 868, 0	000円	5	1, 278, 7	716 円	32.69	% %
	合 計	4, 78	3, 052, 0	000 円	2, 13	0, 540, 9	938 円	44. 54	1 %

(収入)

下水道事業の上半期における収入の主なものは、下水道使用料 1,441,178,003円、 雨水処理費用等の経費に対する一般会計負担金 512,200,000円及び汚泥処理等に対する 営業収益 7,776,601円であります。

なお、長期前受金戻入については、上期相当分の 515,873,470円を計上しました。 また、農村下水道事業の上半期における収入の主なものは、一般会計負担金 17,200,000円、 下水道使用料 15,222,020円であります。

なお、長期前受金戻入については、上期相当分の 6,002,870円を計上しました。

(支出)

下水道事業の上半期における支出の主なものは、流域下水道管理費 293,183,000円、管渠費 189,257,194円、終末処理場の維持管理に要する経費 142,673,902円及び 支払利息及び企業債取扱諸費 118,219,267円であります。

なお、減価償却費については、上半期相当分の 1,175,996,505円を計上しました。 また、農村下水道事業の上半期における支出の主なものは、浄化槽費 15,633,540円、 支払利息及び企業債取扱諸費 4,724,519円及び処理場費 2,631,238円であります。 なお、減価償却費については、上半期相当分の 25,041,319円を計上しました。

(2) 資本的収支

区	分	予	算	額	執	行	額	執 行 率
	下水道事業	1, 436,	000, 0	00 円	22	21, 812, 9	980 円	15.45 %
収 入	農村下水道事業	77,	626, 0	00 円		9, 309, 4	140 円	11.99 %
	合計	1, 513,	626, 0	00 円	23	81, 122, 4	120 円	15. 27 %
	下水道事業	3, 399,	741, 0	00 円	1, 11	7, 576, 7	788 円	32.87 %
支 出	農村下水道事業	137,	467, 0	00 円	3	80, 793, 8	875 円	22.40 %
	合計	3, 537,	208, 0	00 円	1, 14	8, 370, 6	663 円	32.47 %

(収入)

下水道事業の上半期における収入は、国庫補助金 128,810,000円、他会計出資金 91,800,000円及び受益者負担金 1,202,980円であります。

また、農村下水道事業の上半期における収入は、他会計出資金 6,200,000円及び 受益者分担金 3,109,440円であります。

(支出)

下水道事業の上半期における支出の主なものは、企業債償還金 889,663,670円、 管渠建設費 121,908,623円及び施設設備改良費 84,351,643円であります。

また、農村下水道事業の上半期における支出の主なものは、企業債償還金 20,993,527円、 浄化槽設備改良費 7,079,473円であります。

3. 財政状況

上半期の財政状況は、別紙損益計算書及び貸借対照表のとおりです。

令和5年度 帯広市下水道事業会計損益計算書 (令和5年4月1日から令和5年9月30日まで)

328,073,139

(1.11.2 2) (2.11.3 1.11.2 2.7 2.11.3 3/	(単位 円)
1 下水道事業	(11
1. 営業収益	
(1) 下 水 道 使 用 料 1,310,161,822	
(2) 他 会 計 負 担 金 512,200,000	
(3) その他営業収益	2
2. 営業費用	
(1) 管 渠 費 172,122,107	
(2) 水 質 指 導 費 77,703	
(3) 処 理 場 費 129,761,593	
(4) 普 及 促 進 費 2,577,316	
(5) 業 費 68,987,123	
(6) 総	
(7) 職 員 給 与 費 43,591,229	
(8) 流域下水道管理費 267,773,999	
(9) 減 価 償 却 費 1,175,996,505	
(10) 資 産 減 耗 費	4
下水道事業営業損失	69,428,302
	00,120,002
3. 営業外収益	
(1) 受 取 利 息 及 び 配 当 金 4,107	
(2) 長期前受金戻入 515,873,470	
(3) 雑 収 益 <u>676,727</u> 516,554,30	4
4. 営業外費用	
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費 118,219,267	
(2) 雑 支 出 <u>833,596</u> <u>119,052,86</u>	397,501,441
下水道事業経常利益	328,073,139

下水道事業当期純利益

2 農村下水道事業

-	عللد علاد راء	7 24
	営業収	V 🚕
		∼ IIII

(1)	下	水	道	使	用	料	13,838,205
(-)			- r	_	r		

(2) 他 会 計 負 担 金 17,200,000 31,038,205

2. 営業費用

	貝/11						
(1)	管		渠		費	97,878	
(2)	処	理		場	費	2,394,336	
(3)	浄	化		槽	費	14,637,446	
(4)	普	及	促	進	費	77,835	
(5)	業		務		費	786,591	
(6)	総		係		費	170,443	
(7)	職	員	給	与	費	2,062,031	
(8)	減	価	償	却	費	25,041,319	45,267,879

農村下水道事業営業損失

14,229,674

3. 営業外収益

(1) 長期前受金戻入 _____6,002,870 6,002,870

4. 営業外費用

(1) 支払利息及び企業債取扱諸費 4,724,519

農村下水道事業経常損失

12,952,903

農村下水道事業当期純損失

当 期 純 利 益 ______315,120,236

当期未処分利益剰余金

315,120,236

12,952,903

令和5年度 带広市下水道事業会計貸借対照表

(令和5年9月30日)

(単位 円)

資 産 の 部

1	固	定	産				
(1)	有	形 固 定 資	産				
イ	土.		地		164,170,494		
口	建		物	2,006,153,003			
	建減	価 償 却 累 計	物 額	↑ 1 402 754 959	512,398,751		
	構	薬	物物	△ 1,493,754,252	512,596,751		
/\				101,307,017,643			
	構減	築 価 償 却 累 計	物 額	△ 55,039,918,699	46,267,098,944		
_	機	械及び装	置	7,869,453,008	40,207,090,944		
_				7,009,403,000			
	機減	械 及 び 装 価 償 却 累 計	置額	△ 5,722,994,505	2,146,458,503		
ホ			品	69,610,110	2,110,100,000		
.,				00,010,110			
	工減		品額	△ 47,002,079	22,608,031		
^	建	設 仮 勘	定		742,234,006		
		形固定資産合				49,854,968,729	
(2)	無		産				
イ	施	設 利 用	権		3,459,802,246		
口	電	話 加 入	権		3,825,437		
	無	形固定資産合	計			3,463,627,683	
(3)	投	資その他の資	産				
イ	出	資	金		5,452,131		
口	破	産 更 生 債 権	等		645,443		
	破	産 更 生 債 権 等 貸 倒 引 当	金		△ 645,443		
	投	資その他の資産合	計			5,452,131	
	固	定資産合	計				53,324,048,543
2	流	動資	産				
(1)	現	金預	金			1,507,819,449	
(2)	未	収	金		389,181,023		
	未	収金貸倒引当	金		△ 18,134,200	371,046,823	
(3)	前	払	金			19,863,600	
(4)	そ	の他流動資	産			80,789,914	
	流	動資産合	計				1,979,519,786
	資	産合	計				55,303,568,329

負 債 の 部

3 固 定 負 債 (1)企 業 所 (1)企 業 の財源に債 (2)引 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	15,988,390,978 476,131,404 16,464,522,382 99,312,900 99,312,900	16,563,835,282
4 流 動 負 債債に債債に債債に債債に債債に債債に債債計金をおのの企業 付金を サンスを の 乗 付金を は が は は は は は は は は は は は は は は は は は	890,349,794 28,813,695 919,163,489 579,542,743 709,181 133,138,395	1,632,553,808
5 (1)イロハニホヘト (2)イロハニホヘト (3) 繰長国道他分工受そ長長国道他分工受そ長類 が補 補び 補産期 益	$\begin{array}{c} 33,855,903,299 \\ 105,572,417 \\ 4,472,122,069 \\ 7,922,533,692 \\ 250,410,677 \\ 7,705,806,850 \\ 230,798,850 \\ \hline \\ & & \\ & \\ & \\ & \\ & \\ & \\ & \\ & \\$	22,570,776,813 40,767,165,903
管金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金	本 の 部 13,695,850 198,540 21,301,483 2,511,275 106,331,387 144,038,535 582,693,946 315,120,236 897,814,182	13,494,549,709 1,041,852,717 14,536,402,426 55,303,568,329

令和 4 年度 带広市下水道事業会計決算状況

1. 総括事項

健康で快適な生活環境の確保と公共用水域の水質保全を図るため、本年度も引き続き面的 整備等を実施するとともに、計画的かつ効果的な事業運営に努めました。

この結果、下水道事業については認可面積 4,367haに対して整備面積は 4,328haで整備率 は99.11%となり、普及率は97.14%となりました。

2. 普及状況及び処理状況

当年度の水洗便所設置戸数は

	予 算	決 算	予算に対する 増 △ 減	予算対比
下水道事業	91,300 戸	91,708 戸	408 戸	100.45 %
農村下水道事業	681 戸	650 戸	△ 31 戸	95.45 %
計	91,981 戸	92, 358 戸	377 戸	100.41 %

で、総処理水量については

	予 算	決 算	予算に対する 増 △ 減	予算対比
下水道事業	25, 634, 000 m ³	25, 804, 568 m ³	170, 568 m³	100.67 %
農村下水道事業	187, 700 m³	183, 566 m³	△ 4,134 m³	97.80 %
1	25, 821, 700 m ³	25, 988, 134 m³	166, 434 m³	100.64 %

となりました。

3. 事業状況

下水道事業の建設改良事業の総額は、1,403,005,595円で、この内容は、

固定資産取得費	5, 633, 540円	(消費税及び地方消費税込みの額)
管渠建設費	830, 582, 966円	(消費税及び地方消費税込みの額)
施設設備改良費	437, 652, 732円	(消費税及び地方消費税込みの額)
受益者負担金等業務費	3, 754, 320円	(消費税及び地方消費税込みの額)
流域下水道建設費	84, 799, 079円	(消費税及び地方消費税込みの額)
職員給与費	40, 582, 958円	(消費税及び地方消費税込みの額)

であり、下水管渠布設工事及び帯広川下水終末処理場自家発電設備更新工事等を実施しました。

農村下水道事業の建設改良事業の総額は、82,387,253円で、この内容は、

施設設備改良費 7,788,000円 (消費税及び地方消費税込みの額) 浄化槽設備改良費 70,622,796円 (消費税及び地方消費税込みの額) 受益者負担金等業務費 126,702円 (消費税及び地方消費税込みの額) 職員給与費 3,849,755円 (消費税及び地方消費税込みの額)

であり、清川下水処理場電磁流量計更新工事及び合併処理浄化槽設置工事等を実施しました。

4. 財政状況

(1) 収益的収入及び支出

収入は

	予	算	額	決	算	額	予算 増	1額に対する△ 減	執行率
下水道				(4, 8	18, 887, 1	.85円)			
事業	5, 12	3, 214, 0	000 円	5, 0)84, 400,	136 円	\triangle	38, 813, 864 円	99. 24 %
農 村下水道				(1)	31, 815, 3	878円)			
事業	15	2, 185, 0	000 円	1	34, 589,	874 円	\triangle	17, 595, 126 円	88.44 %
計				(4, 9	50, 702, 5	63円)			
μl	5, 27	5, 399, 0	000 円	5, 2	218, 990,	010 円	Δ	56, 408, 990 円	98. 93 %

() は消費税及び地方消費税抜きの金額

支出は

	予 算 額	頂 決	算	額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
下水道		(4, 24	0, 012, 4	162円)			
事業	4, 548, 249, 000	円 4,42	26, 870,	350 円	27,000,000 円	94, 378, 650 円	97. 33 %
農 村下水道		(12	7, 996, 1	.55円)			
事業	145, 606, 000	円 13	31, 202,	365 円	0 円	14, 403, 635 円	90.11 %
⇒ 1.		(4, 36	8, 008, 6	517円)			
計	4, 693, 855, 000	円 4,55	58, 072,	715 円	27,000,000 円	108, 782, 285 円	97. 11 %

() は消費税及び地方消費税抜きの金額

で、下水道事業会計における収益的収入支出差引については、当年度純利益(税抜き) 582,693,946円となりました。

(2)資本的収入及び支出

収入は

	予	算	額	決	算	額	予算 増	「額に対する △ 減		執行率
下水道事 業	1, 65	52, 554, (000 円	1, 3	310, 982,	978 円	△ 3	41, 571, 022 F	3	79. 33 %
農 村 下水道 事 業	8	32, 012, 0	000 円		76, 465,	683 円	Δ	5, 546, 317 円]	93. 24 %
計	1, 73	4, 566, (000円	1, 3	387, 448,	661 円	△ 3	47, 117, 339 円]	79.99 %

(全額不課税収入)

支出は

	予 第	類 額	決	算	額	翌年度繰越額	不用額	執行率
下水道			(3, 213	, 995, 4	414円)			
事業	3, 799, 16	6,000 円	3, 337	7, 669,	508 円	364, 547, 500 円	96, 948, 992 円	87.85 %
			(115	, 153, 6	699円)			
事業	131, 03	4,000 円	122	2, 299,	339 円	0 円	8,734,661 円	93. 33 %
≟ L.			(3, 329	, 149, 1	113円)			
計	3, 930, 20	0,000 円	3, 459	9, 968,	847 円	364, 547, 500 円	105, 683, 653 円	88.04 %

() は消費税及び地方消費税抜きの金額

で、下水道事業会計における資本的収入支出の不足額 2,072,520,186円については、消費税及び地方 消費税資本的収支調整額 78,223,349円、過年度分損益勘定留保資金 649,674,595円、当年度分損益勘定 留保資金 584,482,027円及び減債積立金 760,140,215円で補てんしました。

5. 業務量

事」	項	IIII.	事業区	分		令和4年度(A)	令和3年度(B)	増△減(A−B)	比 率 A/B
処 理 区 域	计数	下 水	道	事	業	4, 328 ha	4, 328 ha	0 ha	100.00 %
处 垤 兦 坻	山 惧	農 村 (農業集	下 水 ミ落排	道 事 :水事	業 業)	13 ha	13 ha	0 ha	100.00 %
行政区域内	一人口		_			163, 219 人	164, 349 人	△ 1,130 人	99.31 %
処 理 区 域 内 人		下 水	道	事	業	158, 495 人	159, 536 人	△ 1,041 人	99.35 %
定 连 区 域 內	ТХП	農 村 (農業集				60 人	57 人	3 人	105.26 %
普 及	掛	下 水 農 村 ⁻ (農業集				97.14 %	97.11 %	0.03 %	100.03 %
年間総処理水	* 	下 水	道	事	業	25, 804, 568 m ³	26, 540, 277 m ³	\triangle 735, 709 m ³	97. 23 %
	小里	農村	下水	道事	業	183, 566 m ³	186, 904 m ³	\triangle 3, 338 m^3	98.21 %
一日平均処理	世 一	下 水	道	事	業	70, 697 m ³	72, 713 m ³	\triangle 2,016 m ³	97. 23 %
日午均是	生 小 里	農村	下水	道 事	業	503 m ³	512 m ³	\triangle 9 m 3	98. 24 %
年間 有収	水 島	下 水	道	事	業	16, 127, 324 m ³	16, 459, 679 m ³	\triangle 332, 355 m ³	97.98 %
中间 有 极	小 里	農村	下水	道 事	業	183, 566 m ³	186, 904 m ³	\triangle 3, 338 m ³	98.21 %
水洗化	戸 数	下 水	道	事	業	91,708 戸	91, 273 戸	435 戸	100.48 %
/	1) · 3 X	農村	下水	道 事	業	650 戸	631 戸	19 戸	103.01 %
管 渠 総	江 巨	下 水	道	事	業	1,225.34 km	1,223.70 km	1.64 km	100.13 %
	延長	農 村 (農業集				1.81 km	1.81 km	0.00 km	100.00 %
合併処理浄設置基数						619 基	603 基	16 基	102.65 %
水洗化貸付	- 主 粉	下 水	道	事	業	0 基	0 基	0 基	_
水化化填料	立	農 村 (個別掛				0 基	0 基	0 基	_

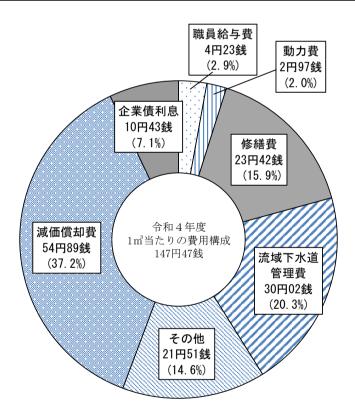
6. 汚水処理原価

(1)汚水処理原価(有収水量1㎡当たりの費用)構成表

(下水道事業)

有収水量1㎡当たりの汚水処理原価は147円47銭(前年度134円21銭)となっています。

区			分	令和え	元年度	令和 2	2年度	令和	3年度	令和4年度	
汚;	汚水処理原価			円 137. 44	構成比% 100.00	135. 47	構成比% 100.00	134. 21	構成比% 100.00	円 147. 47	構成比% 100.00
汚	職員	員給与	- 費	4. 26	3. 1	4. 11	3.0	3. 87	2. 9	4. 23	2.9
	動	力	費	2. 31	1. 7	2. 13	1.6	2. 48	1.8	2.97	2.0
水処	修	繕	費	13. 94	10. 1	12.08	8.9	12. 99	9. 7	23. 42	15. 9
理原	流域下水道管理費			26. 99	19. 6	26. 78	19.8	26. 73	19.9	30.02	20.3
価	そ	の	他	22. 53	16. 4	24. 46	18. 1	23. 69	17.6	21.51	14.6
の内	資	減 価 償:	却費	52. 58	38. 3	52.90	39. 0	52. 43	39. 1	54.89	37. 2
訳	本	企業債	利息	14.83	10.8	13.01	9.6	12. 02	9.0	10. 43	7. 1
	費	小	計	67.41	49. 1	65. 91	48.6	64. 45	48. 1	65. 32	44.3

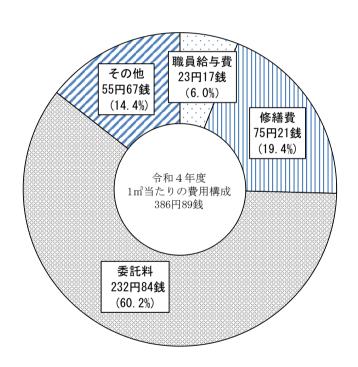


- 注1 汚水処理原価には、特別損失は含まない。
- 注2 減価償却費等から長期前受金戻入を控除している。

(農村下水道事業)

有収水量1㎡当たりの汚水処理原価は386円89銭(前年度356円12銭)となっています。

区			分	令和 2	2年度	令和:	3年度	令和4年度		
汚水処理原作				四 298. 77	構成比% 100.00	円 356. 12	構成比% 100.00	刊 386. 89	構成比% 100.00	
	職貞	員給」	与 費	20.06	6. 7	21. 21	6.0	23. 17	6.0	
汚水処理原価の内訳	修	繕	費	39. 25	13. 1	48. 43	13.6	75. 21	19. 4	
	委	託	料	194.81	65. 2	237. 98	66.8	232.84	60. 2	
	そ	の	他	44. 65	15. 0	48.50	13. 6	55. 67	14. 4	
	資本書	減価償	却費	0.00	0.0	0.00	0.0	0.00	0.0	
		企業債	利息	0.00	0.0	0.00	0.0	0.00	0.0	
	費	小	計	0.00	0.0	0.00	0.0	0.00	0.0	



- 注1 汚水処理原価には、特別損失は含まない。
- 注2 減価償却費等から長期前受金戻入を控除している。
- 注3 企業債利息、減価償却費から公費負担分を控除している。
- 注4 令和2年度より、地方公営企業法を適用し、下水道事業会計へ移行。